

Symposium

外国人学校を考える

朝鮮学校の高校無償化排除・補助金支給停止問題を中心に

高橋清洋
前川喜平さん
(前文部科学事務次官)



延岡康博
田中宏さん
(一橋大学名誉教授)



2018年
10/31
18時~20時45分
(17時45分開場)
水
埼玉会館小ホール

主催 埼玉弁護士会
共催 日本弁護士連合会
関東弁護士会連合会

パネルディスカッション

丹羽雅雄さん (弁護士)
李春熙さん (弁護士)
前川喜平さん

- 入場無料・事前申込不要
- どなたでもご参加いただけます
- 手話・速記あり

お問合せ先
埼玉弁護士会
048-863-5255

外国人学校を考える～朝鮮学校の高校無償化排除・補助金支給停止問題を中心に～

埼玉弁護士会は、2015年11月25日に、埼玉県に対し、埼玉朝鮮学校への補助金の不支給は違法であるとして、「警告」を発しました。

補助金不支給問題とはなにか？外国人学校はなぜ存在するのか？高校無償化排除問題とは？

本シンポジウムは、外国人学校の現状やそれを取り巻く問題点について、朝鮮学校を中心として、各分野のスペシャリストから話をうかがい、今後目指すべき方向を探ります。

田中 宏

(たなか ひろし)

1937年東京生まれ。60年東京外国語大学卒業。63年一橋大学大学院経済学研究科修了(修士)。愛知県立大学教授(～93年)、一橋大学教授(～00年)、龍谷大学特任教授(09年)を歴任。専門は日本アジア関係史、ポスト植民地問題、在日外国人問題、戦後補償問題。外国人学校出身の大学受験資格問題、朝鮮学校の「高校無償化」適用除外問題等に携わる。一橋大学名誉教授。

丹羽雅雄

(にわ まさお)

1986年弁護士登録。大阪弁護士会所属。在日鄭商根(旧軍属)戦後補償裁判、在日朝鮮・韓国人の入居差別裁判、地方参政権裁判、高齢者無年金裁判など、社会的マイノリティの人権問題や平和問題等に取り組む。大阪弁護士会人権擁護委員会委員長、近畿弁護士会連合会人権擁護委員会委員長(05年度)、大阪弁護士会副会長(10年度)等を歴任。現在係争中の大阪朝鮮高校無償化裁判・同補助金裁判弁護団(団長)。

前川喜平

(まえかわ きへい)

1955年奈良県生まれ。東京大学法学部卒業後、79年文部省(当時)に入省。同省大臣官房総括審議官(10年)、官房長(12年)、初等中等教育局長(13年)、文部科学審議官(14年)を経て、16年文部科学事務次官を歴任。初中局担当の審議官として高校無償化の制度設計に当初から関わる。17年に退官後、現代教育行政研究会代表として講演活動等を行う。

李 春熙

(り ちゆに)

2005年弁護士登録。第二東京弁護士会所属。10年に銀座三原橋法律事務所開設(パートナー)。朝鮮高校無償化国家賠償請求事件、ニコンサロン「慰安婦」写真展中止事件などを担当。第二東京弁護士会人権擁護委員会委員長(15年度)などを歴任。現在係争中の東京朝鮮高校無償化裁判弁護団。

2018年
10/31
18時～20時45分
(17時45分開場)
埼玉会館小ホール

主催／埼玉弁護士会
共催／日本弁護士連合会
関東弁護士会連合会

お問合せ先 埼玉弁護士会 048-863-5255

